

# 節電アクション

北海道電力によると、今夏の電力供給量は516万kWを確保できる見通しであり、電力需給の見通しが472万kWとなっていることから、電力を安定供給するうえで最低限必要な供給予備力を確保できるとしています。

しかしながら、需給見通しについては各家庭や事業所において節電が行われていると見越して算定されています。引き続き皆さんには生活に支障をきたさない範囲での節電のご協力をお願いします。みんなで協力し、安心して電力が供給される社会を継続させましょう。

## 家庭での節電方法

### テレビ



- 省エネモードに設定しましょう
- 画面の輝度をさげましょう
- 見ていないときは電源を切りましょう

### パソコン



- 日中短時間の作業であれば電源を抜いて使いましょう
- 省電力設定を活用しましょう

### 冷蔵庫



- 設定を「強」から「中」にしましょう
- 必要以上に扉を開けないようにしましょう
- 壁との間に間隔をあけましょう

### 待機電力



- リモコンの電源ではなく本体電源を切りましょう
- 長時間使わない場合はコンセントからプラグを抜きましょう

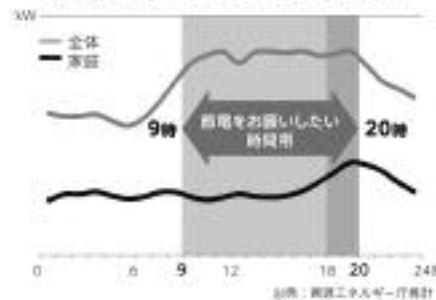
### 温水洗浄便座



- 温水のオフ機能、タイマー節電機能を利用しましょう
- 長時間使わない場合はコンセントからプラグを抜きましょう

## 節電の期間・時間帯・量

夏の平日のご家庭での電気の使われ方(イメージ)



- 7月1日(火)～9月30日(火) ■ 平日 9時～20時
- ※お盆(8月13日～15日)期間を除く
- 最低限の供給予備力が確保できる見通しのため、節電量は設定していません。

## 節電をお願いする電気製品

照明、冷蔵庫、テレビ等を中心に普段お使いの電気製品について節電のご協力をお願いします。また、外出時には待機電力等の削減もお願いします。

夏のご家庭での消費電力(12時、有電状態)



ご家庭では、夏の20時頃に在宅世帯で平均約700Wの電力を消費していて、照明、冷蔵庫、テレビで7割以上を占めています。外出中の場合でも、冷蔵庫、温水洗浄便座、待機電力等により、平均で約200Wの電力を消費しています。

## 「でんき予報」の案内

ほくでんホームページの「でんき予報」では、ピーク時供給力や予想最大電力等の需給状況をお知らせしています。参考としてご活用ください。

